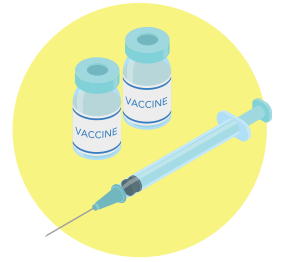


新型コロナワクチンの接種について

- 新型コロナワクチンの接種は、ご自身の発症や重症化の確率を減らすことが期待できるだけでなく、同居する家族や日常的に接する友人・同僚など、周りの大切な人たちの健康と命を守ることもつながります。
- 現在、各市町村の会場を中心にワクチンの3回目接種が進められています。まだ接種がお済みでない方は、1回目、2回目接種と異なるワクチンを接種すること(交互相種)も安全性や効果について確認されていますので、接種についてご検討をお願いします。
- 加えて5~11歳の子どものファイザー社ワクチンの1回目、2回目接種ができるようになりますので、国や自治体からの情報を確認の上、ご検討をお願いします。
- 追加(3回目)接種、子どもへの接種についての詳細は、県HPにも掲載しています。 [詳しくはこちら▶](#)



新型コロナワクチンの追加(3回目)接種について

安全性

3回目接種後7日以内の副反応は、一部の症状が現れる確率に差があるものの、おおむね1回目、2回目接種と同じであることが確認されています。

効果

1回目、2回目接種と同じワクチンであっても、異なるワクチンであっても、追加(3回目)接種を行うことにより、抗体価が十分上昇することが確認されています。

2回目接種と3回目接種後の症状の比較

	出現率が同程度(増減5%未満)	出現率が変化(増減5%以上)
ファイザー社	<ul style="list-style-type: none"> ●接種部位の痛み ●疲労 ●筋肉痛 ●関節痛 ●接種部位が腫れる ●接種部位が赤くなる ●リンパ節の腫れや痛み 	<ul style="list-style-type: none"> ●頭痛(54.0→48.4%) ●悪寒(37.8→29.1%) ●38度以上の発熱(16.4→8.7%)
モデルナ社	<ul style="list-style-type: none"> ●接種部位の痛み ●頭痛 ●関節痛 ●赤い斑点やシミが発現 	<ul style="list-style-type: none"> ●疲労(65.4→58.7%) ●リンパ節の腫れや痛み(14.2→20.4%) ●筋肉痛(58.1→49.1%) ●悪寒(44.3→35.3%) ●38度以上の発熱(15.5→6.6%) ●接種部位が腫れる、硬くなる(12.3→5.4%)

同種接種と交互相種の抗体価の比較

	1回目、2回目接種	3回目接種	追加接種前抗体価	追加接種後抗体価	上昇倍率
同種接種	ファイザー社	ファイザー社	21.4ml	446.7ml	20.0
交互相種	ファイザー社	武田/モデルナ社	24.8ml	785.8ml	31.7

※武田/モデルナ社製ワクチンの追加(3回目)接種は、50μgで薬事承認されていますが、上記の研究は100μgで接種した結果です。
※抗体価は、幾何平均です。



5~11歳の子どもの新型コロナワクチン接種について

欧米の多国間共同研究では、5~11歳の子どものファイザー社ワクチンを接種した場合の安全性と効果が報告されています。

安全性

2回目接種後、約2カ月の追跡期間において、安全性が示されました。局所に痛みや腫れ、赤みなどの症状が出て、多くは2日以内に軽減しています。

効果

5~11歳の子どもの2回目接種後1カ月の免疫は、16~25歳への2回目接種後1カ月の免疫と比較し同等で、2回目接種後7日以降の発症予防効果は90.7%でした。



感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について正しい知識を持っていただいた上で、ご本人または保護者の意思に基づいて接種を判断してください。ご本人などの同意なく接種が行われることはありません。



職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

ワクチン接種の申込手続きについては、お住まいの市町村役場が発信する情報(HP、広報誌など)をご確認ください。

県新型コロナワクチン接種推進室 ☎0742-27-8309 ☎0742-27-8086